

大学院教育改革フォーラム2025

Forum for Graduate School Educational Reform 2025

私たちが生きる現代社会は、かつてないほど複雑で多様な課題に直面しています。こうした時代において未来を切り拓く鍵は、“知の力”にあります。博士課程で培われる深い専門性、豊かな発想力、そして柔軟に応用可能なトランスファラブルスキルを備えた博士人材は、社会変革を力強く支える存在です。

本フォーラムでは、博士人材のキャリアパスに関する基調講演やパネルディスカッション、異分野の大学院生が協働するグループ発表を通して、博士課程での学びがどのように社会とつながり、どのような未来を築いていくのかを多角的に考える場を創出します。

博士の可能性が拓かれるとき、社会の未来もまた、新たな地平へと動き出します。本フォーラムが、博士課程の学びを社会と結び直し、“知の力”によって未来を切り拓く契機となることを願っています。

博士の可能性、社会の未来

TKP 東京ベイ幕張ホール
2025年12月12日 ▶ 13日
金曜日 土曜日

12月12日の一部オンライン配信あり

公式ウェブサイト





小澤 弘明

千葉大学理事
(教育・国際担当)

—
大学院教育改革フォーラム2025
事業責任者

ご挨拶

この度、「大学院教育改革フォーラム2025」を千葉の地で開催できますことを、心より御礼申し上げます。

本フォーラムでは、博士人材の皆さまに向けて、二つの「出会い」を創出したいと考えています。一つは、「外の世界」との出会いです。

本フォーラムでは、アカデミアにとどまらず、産業界や公官庁、スタートアップなど、多様な分野で活躍する博士人材の姿をご紹介します。博士課程に学ぶ皆さんがこうした“外の世界”に触れることで、自らの可能性を広げ、今後のキャリアを自分の言葉で描ききっかけとなることを願っています。今回のテーマ「博士の可能性、社会の未来」には、そうした思いが込められています。

もう一つは、異分野の学生との出会いです。

本フォーラムでは、分野横断的な学生セッションを通じて、博士課程の学びを社会課題の解決につなげる実践の場を提供します。異なる専門分野の知見を持ち寄り、チームで議論を重ねながら社会課題へのアプローチを検討し、その成果を発表する——こうした経験は、博士課程の学生にとってかけがえのない学びとなるはずです。

本フォーラムが、博士課程における学びの価値と、その社会的展開の可能性について、多くの気づきと対話を生む場となることを、心より願っております。

プログラム

▶ Day 1 12月12日(金) 13:30～18:00 レセプション:18:15～19:30

時間	プログラム内容
12:30	受付・開場
13:30 - 13:50	開会の辞 横手 幸太郎 千葉大学 学長 配信あり▶▶▶▶ 日本語/英語 開会の挨拶 文部科学省 独立行政法人 日本学術振興会
13:50 - 14:20	▶ 基調講演 配信あり▶▶▶▶ 日本語/英語 平井 良典 氏 AGC 株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO
休憩・移動 15分	
14:35 - 16:05	▶ 事例紹介・パネルディスカッション 配信あり▶▶▶▶ 日本語/英語 平井 良典 氏 AGC 株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO 藤 秀義 氏 イクトス株式会社 代表取締役 タミル ブルーム 氏 輝翠株式会社 CEO 加々美 綾乃 氏 CIC Institute アシスタントディレクター 高村 愛 氏 株式会社資生堂 価値創造戦略本部 価値創造戦略部 担当
休憩・移動 15分	
16:20 - 17:50	パラレルセッション *学生プレゼンテーションと特別セッションは、並行して別会場で実施するパラレルセッションです。 ▶ 学生グループ発表(一次選抜) テーマ:専門知の統合による社会課題への挑戦 特別セッション ▶ テーマ:人文社会科学系大学院の振興に向けて——「連携」構築をキーワードに考える——
休憩・移動 25分	
18:15 - 19:30	▶ レセプション

▶ Day 2 2025年12月13日(土) 9:45～12:40

時間	プログラム内容
09:15	開場
09:45 - 11:00	▶ 学生発表(上位グループ) 日本語/英語
11:00 - 12:00	▶ 特別講演 日本語/英語 落合 陽一 氏 筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター センター長/准教授
休憩・移動 10分	
12:10 - 12:40	▶ 表彰、引継ぎ式、閉会の辞 日本語/英語

▶▶▶▶▶ 主な登壇者 ▶▶▶▶▶

基調講演 12月12日(金)

▶ 平井 良典 氏

AGC 株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO

1987年工学博士(東京大学)。同年旭硝子株式会社(現AGC株式会社)入社(中央研究所に配属)。2008年に液晶パネル製造の子会社オプトレックス(当時)の副社長、2011年にAGCの事業開拓室長。2016年CTO(最高技術責任者)を経て2021年1月から現職。京都大学の特任教授として年に数回教壇に立つ。学生時代には物理学者を志していた。



特別講演 12月13日(土)

▶ 落合 陽一 氏

筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター
センター長/准教授



筑波大学でメディア芸術を学び、東京大学大学院学際情報学府にて博士号取得。現在、筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長/図書館情報メディア系准教授・ピクシーダストテクノロジーズ(株)CEO。応用物理、計算機科学を専門とし、研究論文は難関国際会議 Siggraph などに複数採択される。2025 年科学技術分野の文部科学大臣表彰、科学技術賞(理解増進部門)、2023 年科学技術分野の文部科学大臣表彰、若手科学者賞を受賞。計算機と自然の融合を目指すデジタルネイチャー(計算機自然)を提唱し、コンピュータと非コンピュータリソースが親和することで再構築される新しい自然環境の実現や社会実装に向けた技術開発などに貢献することを目指している。



大学院教育改革フォーラム2025
Forum for Graduate School Educational Reform 2025